

## 開政クラブ 板倉 操 議員

### 鈴鹿市の業務委託について

(質問) 県が業務を発注していた会社の廃業で県庁、出先機関から警備や清掃の人がなくなった。同じ会社に市も発注していたがどんな事態が起こったか。突然の解雇は労働基準法の違反、未払い賃金もあると聞く。県も市も最安値の会社に委託し、会社を追い詰めたとも言える。また労働基準法違反の会社に委託していた責任もある。こんな事態を起こさないためにも「公契約条例」を制定して、公共工事の現場で働く人も含め賃金の安定化をはかり、会社、業者も守る委託を考えるべきだ。

(答弁) 市民サービスに1日も欠かすことができない警備や庁舎の保守点検委託であったため、当該業務委託入札時の応札額が2番手、3番手の会社で解雇になった人を雇用してもらい、契約を締結できた。「公契約条例」については先進地視察も行い、調査研究を進めている。課題も含め洗い出しを進めていきたい。

(答弁) 市民サービスに1日も欠かすことができない警備や庁舎の保守点検委託であったため、当該業務委託入札時の応札額が2番手、3番手の会社で解雇になった人を雇用してもらい、契約を締結できた。「公契約条例」については先進地視察も行い、調査研究を進めている。課題も含め洗い出しを進めていきたい。

## すすか倶楽部 中西 大輔 議員

### 放課後児童クラブについて

(質問) 保護者主体の運営の課題、放課後児童支援員雇用の課題、施設維持更新の課題があるが、条例を機に放課後児童クラブの運営のあり方を改革すべきではないか。

(答弁) 保護者運営の課題は認識し、支援員の常勤雇用の課題は運営委員会に任せており、また、施設維持更新の課題についても認識はしている。

放課後児童クラブ運営について、NPO法人への移行は効果的で現実的と考えるが、運営委員会や指導員の事務的な労力が法人化にあたって必要。施設老朽化などで移転が必要なクラブについては、小学校空き教室の活用の検討や、小学校校舎等などの更新の際に利用できる施設はないかなどを、教育委員会や関係部局と調整して、子どもたちが放課後を良好に過ごせる居場所とするために、施設の確保に努めていきたい。

その他の質問 ○地方公会計の整備について

## 平明の会 森 喜代造 議員

### 鈴鹿市の学校の現状について

(質問) ①昨年度の不登校の件数と要因とスクールカウンセラーの配置について、②中学校の武道必修化について指導者としての受け入れについて。

(答弁) ①小学生が84人、中学生は214人で不登校の要因は、無気力や非行など本人に起因する割合が全体の55.5%である。小学校では、家庭に起因する割合が高く、中学校は、学校生活に

起因する割合が高い。また、スクールカウンセラーは市内の小学校28校と中学校全校に13人を配置しており、相談体制の充実に努めていく。

②三重県柔道協会に所属している柔道の外部指導者は1名、剣道においては2名を学校に派遣している。外部指導者の見地からの指導により、生徒には、基本の動作や技の動き、武道の伝統的な考え方について指導している。また、体育教員には、県の武道等指導推進事業による指導講習会を開催している。

## 公明党 池上 茂樹 議員

### 深谷公園について

(質問) 深谷公園内には、自然観察園・自然散策路もある。深谷公園の管理について問う。また、遊具広場には、男女兼用トイレしかなく利用しにくいと、男女別トイレが必要と思うが、男女別トイレの設置について問う。さらに、公園の規模からみて、男女別トイレの増設が必要と思うが、増設の考えについて問う。

(答弁) 公園の管理は「鈴鹿市シルバー人材センター」でトイレの清掃や除草、芝刈り、園内巡回をお願いしている。また、多目的広場の除草作業を「八野就労支援センター」に依頼している。自然観察園と自然散策路の管理は、長法寺町公園美化ボランティアの皆さんに年間委託で除草をしていただいている。遊具広場に男女別トイレを設置する。また、男女別トイレの増設についても利用実態に応じ設置する。

その他の質問 ○臨時給付金について